



シルバー こうべ

2014.7

編集発行：(公財)神戸いきいき勤労財団
神戸市シルバー人材センター

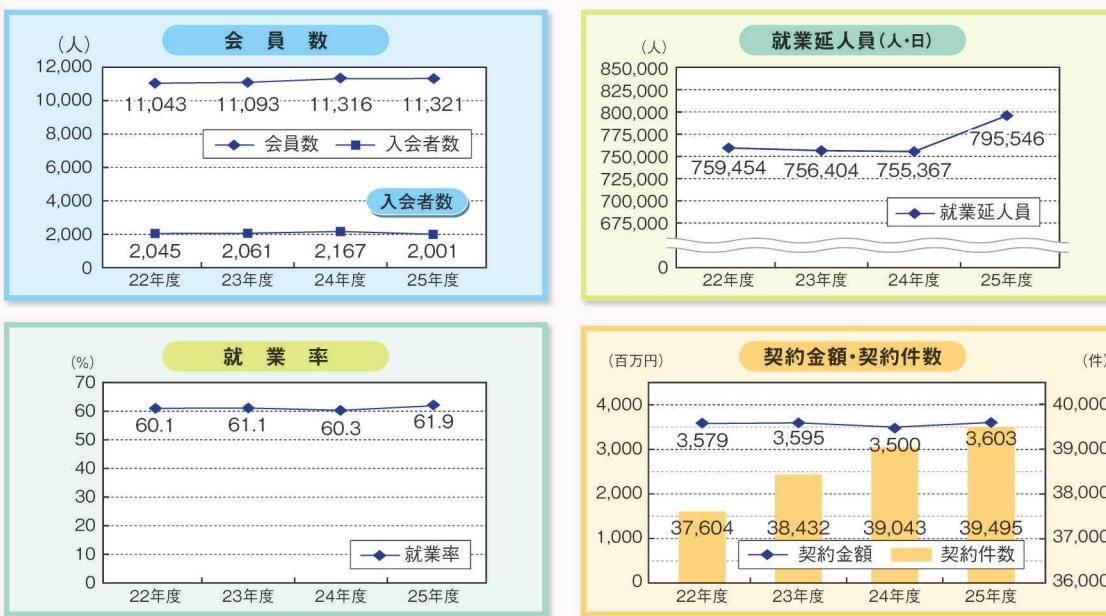
〒651-0096 神戸市中央区雲井通5丁目3-1(サンパル10階)
 ●東部センター／857-3601 ●西区センター／993-0066
 ●中部センター／521-8000 ●北区センター／596-3181
 ●西部センター／621-6880 ●本 部／252-0316

電話番号はおかげ間違ひのないようお願いします
ホームページ <http://www.kobe-sjc.or.jp>

平成25年度 事業実績

当センターは、高年齢者に就業を通じての生きがいづくりの場を提供するため、昭和57年2月に発足して以来、震災の一時期を除き一貫して事業実績を伸ばしてきました。しかしながら、平成20年度からは、世界的な不況の影響を受け、前年度より契約金額が減少する年度もありました。この間、多くの会員の皆さんの就業努力と共にセンターにおいても就業拡大に向けた活動を続けた結果、平成25年度実績は、対前年度だけでなく、平成22年度、23年度をも上回る結果となりました。

今年度もセンターでは、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、より多くの60歳以上の市民の方々に就業を通じての生きがいづくりの場を提供できるよう活動をしていきます。会員の皆さんも就業や講習会への参加と共に、お住まいの地域などでシルバー人材センター事業のPRや自らによる就業開拓をお願いします。



勤労会館・勤労市民センター “平成26年度 秋季講座” 受講生募集!

受付期間
問い合わせ先

8月5日(火)
～
9月5日(金)

- (公財)神戸いきいき勤労財団 生涯現役支援課 ☎251-5561
- 神戸市勤労会館 ☎232-1881
- 新長田勤労市民センター ☎643-2431
- 六甲道勤労市民センター ☎841-1711
- ビ フ レ ホ ー ル ☎621-1120
- 兵庫勤労市民センター ☎576-0981
- 垂水勤労市民センター ☎708-8901

7月は安全就業月間です
シルバーハッタ活かした作業に事故はなし

配分金支払日のお知らせ

7月分

8月15日(金)

8月分

9月16日(火)

9月分

10月15日(水)

10月分

11月17日(月)

11月分

12月15日(月)

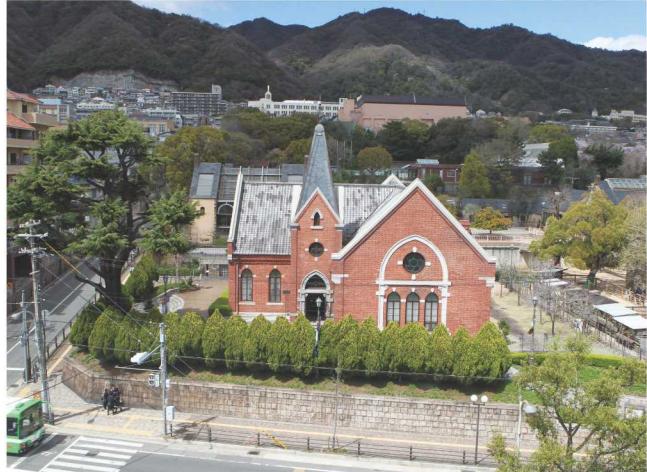


神戸文学館の管理業務

神戸文学館は誕生してまだ8年足らず。神戸市内のミュージアムでは最も新しい部類に入ります。しかし建物自体は市内に現存する最古の木造煉瓦造り教会建築です。

原田の森と呼ばれた現在の王子動物園一帯が関西学院のキャンパスだった110年前の明治37年、そのチャペルとして建てられました。昭和20年の神戸空襲で屋根や尖塔が焼け落ちる大きな被害を受けましたが、平成5年、大規模な修復工事で建築当時のままによみがえりました。市立王子市民ギャラリーとして親しまれた後、平成18年末、文学館に生まれ変わりました。20年には国の登録有形文化財にも指定されました。

「レトロでエキゾチック。神戸ならではの文学館」と、文学愛好家の市民はもとより観光客にも人気です。館内には、明治維新以降の近代神戸にゆかりのある文人42人の直筆原稿や作品、書簡、書斎での愛用品などを常設展示しています。



現在、3人が交代で受け持っています。館を取り巻く庭にはヒマラヤ杉の巨木をはじめソメイヨシノやハナミズキなど16種100本以上の樹木と、四季折々に花開く多くの草花があります。館と一体になった美観であり、剪定、除草、水やり、落ち葉掃除といったきめ細かな手入れが欠かせません。とりわけ夏と冬はハードな作業になります。

館内では、教会建築で窓が大きいだけに貴重な展示品に直射日光が当たってはと、カーテンの開閉にも気を配ります。閲覧コーナーの本の整理や土曜サロンの際の会場設営に受付業務と「今日の仕事はこれでおしまい」ということがあります。来館者と文学談義が盛り上がり上がってしまうこともあります。本好き、庭いじり好きには満足な日々。そうそう、館庭の柵越しに動物園のポニーと友だちになれます。動物好きにもうれしい職場と言えそうです。

常設展の一方、テーマを絞った企画展を年3~4回のペースで開いています。この夏は、隣の王子動物園の協力を得て、人と動物の共生のあり方を文学を通じて考える企画展「物語る動物たち」を開催中です。（6月29日~8月28日）

月2回、土曜日の午後に「土曜サロン」と名づけて開く催しも『名物』になっています。神戸ゆかりの文学のあれこれを研究者らに語ってもらう文学講座や各種コンサートです。とりわけコンサートは木造教会建築独特の音響もあって、参加者にも演奏者にも評判です。

この建物の管理と運営の下支えをするのが会員の仕事です。



人生遊歩
シルバーを楽しむ
中部センター

長崎から船に乗って神戸に着いた… ～季節を感じながら 悠々と～

松田 繁雄さん

松田繁雄さんは平成10年の入会。大龍寺の屋外清掃や公営住宅敷地の除草、広報紙の配布、大型家具の移動などの仕事をされています。また、5月の神戸まつりに毎年参加し、シルバーの「昔遊び体験コーナー」の竹とんぼや竹馬などのテントで中心的な役割を果たしておられます。材料の竹は、大龍寺の住職のご厚意により、境内で切らせていただきました。「近頃は良い竹の採れるところが少なくなった」そうです。まつりの直前、数人の会員さんとともに、1週間かけて下準備をし、竹とんぼの材料だけでも700個近く用意をします。まつりの当日、東遊園地にやってきて竹とんぼや竹馬、こっぽりに興じる、子供たちや家族の皆様の笑顔が何よりの楽しみだそうです。



松田さんは、九州長崎のご出身。半農半漁の家に生まれ、子供の頃は、春先のまだ冷たい海に潜ってアワビやサザエ、ウニなどを採ったり、網にかかったイセエビを市場に持つて行って売っていたそうです。「それが伊勢への修学旅行の資金にもなった」と笑っておられます。

学校を卒業するとすぐに船乗りになり、油送船への乗船を皮切りに、

底引き網漁船で東シナ海やベーリング海に出かけたり、冷凍船でサモア諸島まで行っておられたこともあるそうです。小林多喜二の小説で知られる蟹工船で獲れたカニを東京の晴海まで運び、帰路は家族からの手紙や小包を運んだこともあります、身を切るような寒さと荒れる海など、苦労も多かったけれど、思い出は尽きないとのことです。

平成23年3月の東北大地震の折には、震災復興の手伝いのボランティアもされました。阪神淡路大震災の後に参加したボランティアグループの一員として夜行バスに乗ってかけつけたとのこと。毎年東遊園地で開催される1.17震災追悼行事の竹灯籠をつくる活動も続けておられるそうです。

今回は、昭和12年の生まれ、演歌を聞くのが好きでストレス知らず、喜寿を迎えてなおカクシャクとした松田さんをご紹介しました。



新所長あいさつ



4月1日より西部センターでお世話になってます。
よろしくお願ひ致します。

西部センター所長

ながと さだお

永戸 貞男

シルバー人材センターの仕事に就くことになったとき、高齢者が元気に過ごすには「教育」と「教養」が必要だという大森彌東大名誉教授の言葉が浮かびました。その言葉は、「今日も行く場所がある」、「今日も用事がある」いうことを粋な表現にしたもので、今日も目的を持って出掛ける。また、日々の生活の張りに用事をつくる。自らこのような機会をつくることは心身ともに健康的な日常生活を送るうえで大切ですが、その機会の提供の一端を担っているのがシルバー人材センターです。

会員の皆様に常時その機会の提供をすることは昨今、厳しい状況にありますが、職員一同、皆様方のご期待に応えられるよう努めたいと思いますので、一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



4月1日から、西区センターでお世話になっております。
よろしくお願ひします。

西区センター所長

おおさき ひでふみ

大崎 秀文

以来毎日、溌剌と活動されている皆様方の姿を目の当たりにし、我が身の不甲斐なさを反省するとともに、気持ちを新たにし心を奮い立たせる今日この頃です。

青春を過ごした昭和30、40年代に比べ、昨今の時代の移り変わるスピードは速く（それとも自分が付いていけなくなったのか？）、とくにパソコンや携帯端末などのITにみられるように科学技術の日進月歩するさまは、超高速で、より複雑化し、懇切丁寧に説明されてもよく理解出来ません。

そんな21世紀ではありますが、時代に逆らわず、流れにそって乗り切っていく知力と体力を皆様ともども培っていくように精進していきたいと思います。



第44回 神戸まつり

5月18日（日）「第44回神戸まつり」東遊園地おまつりスクエア会場で「昔遊びコーナー」「スーパー pocle すくい」「手芸体験コーナー」「創作小物販売」を開催しました。当日は好天に恵まれ大変な盛況でした。

東部センター：割り箸鉄砲 中部センター：竹とんぼ・竹馬、ミシン工房
西部センター：スーパー pocle すくい 北区センター：
折り紙 西区センター：剣玉・知恵の輪、WAFU de 小物



シルバー会員
ならではの
知識を活かした
社会貢献

中央区ハートフルフェスタ

5月31日（土）中央区ハートフルフェスタに中部センター・ミシン工房が昨年に引き続き参加しました。



いきいき シルバーのつどい

入場無料

往復はがきでお申込みください

平成26年度「いきいきシルバーのつどい」を開催いたします。講演は、「冬が来る前に」でお馴染みのフォーカデュオ紙ふうせんのお二人をお迎えし、歌とトークで団塊世代を懐かしい青春時代に誘っていただきます。また、映画は上戸彩主演の「武士の献立」を上映いたします。どうぞお楽しみください。

とき 平成26年9月3日(水)
13:00~17:15(開場12:30予定)

ところ 神戸文化ホール 大ホール

プログラム

- ① 歌とトーク テーマ「団塊世代よ、永遠に！」
紙ふうせん
- ② 映画「武士の献立」監督：朝原 雄三 主演：上戸 彩

優れた味覚と料理の腕を持つが、気の強さが仇となり1年で離縁された春（上戸彩）は、加賀藩の料理方である舟木伝内（西田敏行）にその才能を買われ、息子の嫁にと懇願されて2度めの結婚を決意。舟木家は代々、藩に仕える由緒ある包丁侍の家。しかし、夫となる跡取りの安信（高良健吾）は料理が大の苦手、しかも4つも年下！！春は、姑の満（余貴美子）の力も借りながら、必死に夫の料理指南をはじめるが…。



(C)2013「武士の献立」
製作委員会

紙ふうせん プロフィール



★フォーカデュオ
尼崎北高校の同窓である平山泰代・後藤悦治郎のコンビは夫婦でありながら、友人のようにヨキパートナーシップを守り、その生き方、語り、歌、パーソナリティは多方面から期待されている。紙ふうせんが目指す歌づくり、ステージづくり、番組や新聞コラム、エッセイなどから放出される“生きざま”は今日、同世代（団塊の世代）の人々ならずとも次世代、次々世代にまで歓迎されるものである。

※お申込みは、往復はがきで！ ※締め切りは7月25日(金)必着(先着順受付)

参加ご希望の方は、往復はがきで下記の要領で申し込んでください。申込みは、シルバー人材センター会員ひとり1通に限ります。同行のある方は1人まで。（会員でなくても結構です）

往信(表)

52円	6 5 1 0 0 9 6
往信	神戸市シルバー人材センター 中央区雲井通5-3-1 いきいき シルバーのつどい係 行

往信(裏)

いきいきシルバーのつどいに 参加します
会員番号: _____
氏名・年齢: _____
郵便番号・住所: _____
電話番号: _____
同行者の氏名・年齢: _____
参加人数: (1名か2名)

返信(表)

52円	□□□□□□□ 返信 郵便番号もお忘れなく
	あなたの住所 氏名

返信(裏)

※記入しないで
ください。
結果をお知らせ
します。

2名参加の場合、必ず記載してください。

※往信・返信とも52円となっていますので、ご注意ください。

「交通安全講習会」受講生募集

日 程 9月26日(金) 午後2時00分～午後4時00分

講 座 名 「交通安全講習会」 ◆兵庫県警による高齢者交通安全講習
◆ドライビングスクール指導員による高齢者交通安全実技指導

会 場 ポートアイランドドライビングスクール
神戸市中央区港島1丁目1-6

募集人員 30名

応募方法 「ハガキ」に下記項目をご記入のうえ、お申込みください。

①シルバー会員番号 ②氏名 ③年齢 ④電話番号 ⑤運転免許証の有無

ハガキの送り先

〒651-0096 神戸市中央区雲井通5丁目3番1号
神戸市シルバー人材センター 交通安全講習係
※申込多数の場合は、「抽選」となります(定員30名)。

受 講 料 無 料 **申込期限** 平成26年8月29日(金)

そ の 他

- ◆当日は座学と実技講習(運転実技・自転車・歩行者等)です。
- ◆自動車運転免許証をお持ちでない方は、運転実技はできません。
- ◆会場までの送迎バスがありますが、現地集合も可能です。
- ◆送迎バス集合場所: JR三宮駅中央口浜側駅前広場
集 合 時 間: 午後1時30分
- ◆会場集合時間: 午後1時45分(駐車場あり)

※雨天決行です。どちらも時間厳守をお願いします。



神戸マラソン クリーンアップ作戦に 参加しませんか!

清掃ボランティア募集

今年も、全国から応募のあった2万人のランナー達が神戸の街並みを駆け抜ける「第4回神戸マラソン」が11月23日(日)に開催されます。

神戸市シルバー人材センターでは、未就業会員の方を対象に、長田区から須磨までのマラソンコース沿いの清掃にご参加いただける神戸マラソン清掃ボランティアを募集します。

今回は、昨年の倍のボランティアさんを募集いたしますので、大勢の会員皆さんのご参加をお待ちしております。

実 施 日 平成26年11月12日(水)

(午前9時30分～午前中で終了予定)

募 集 人 員 100名

(交通費程度の実費をお支払いします)

申込方法

ハガキに「神戸マラソン清掃ボランティア参加希望」と書いて

①会員番号 ②氏名 ③電話番号

ハガキ送り先

〒651-0096

神戸市中央区雲井通5丁目3番1号

神戸市シルバー人材センター

「神戸マラソン清掃ボランティア係」

※応募締切日は平成26年8月29日(金)です。

※応募数多数の場合は「抽選」となります。

※ボランティアの方には、後日、活動の詳細をご連絡いたします。



追加受講者募集します

神戸市シルバー人材センターでは、会員の親睦・交流と就業能力向上のための自主活動を支援しています。会員が講師を務める自主講座の受講者を追加募集します。

いきいきシルバーサロン

洋裁教室

講師から

洋裁教室を開講し、8ヵ月がアツという間に過ぎました。

最初は、すぐ出来て楽しめる小物からリメイク、リフォーム、袋物、ベストと講座を進めることができました。

今年の冬は、この外寒く、雪にも負けず強い風にも雨にも負けず、通ってきて下さり頭が下がる想いでした。

創る喜びを通してお友達の輪も広がり、物づくりの楽しみを感じませんか？

そういったなかで、お一人でも多くと思い受講生の追加募集を実施します。

- 講 師 岡部 昭子（中部センター所属／洋裁学校講師）
- 会 場 中部センター3階 兵庫区東山町4丁目20番1号
- 日 時 毎月 第1・2・3木曜日
13:00～16:00
- 追加募集 若干名（5名まで）
- 受 講 料 月3,500円
- 申込方法 先着順 電話078-252-0316
神戸市シルバー人材センター「洋裁教室」係



カリキュラムの概要

小物	ペットボトル入れなど	1回
サイズ直し	ズボン、ブラウス等、丈、巾、出入	3回
リメイク	古い洋服にひと手間加え、今風に	
小物	ミニ袋、弁当、又は散歩の時サイフ、ハンカチを入れて気軽にもてる便利な袋	3回
服飾	和布でベスト	5回
服飾	和布でブラウス	6回

いきいきシルバーサロン

水墨画教室

講師から

初心の方には、蘭や竹などを手本にして練習を通して運筆の仕方や墨色の出し方を体得してもらいます。作品ができるごとに楽しくなっていただけだと思います。次第に描く対象をひろげていただければと思います。

ご自身でご用意していただくものは、硯、青墨、下敷き（白色フェルト）、絵皿（白色の皿）、筆（付立筆中）、筆洗い、古タオル（筆拭き用）ですが、どういったものを揃えればよいかは、講座の初回にご説明いたします。

- 講 師 山原 完（西部センター所属／青峰美術院常任委員）
- 会 場 中部センター3階 兵庫区東山町4丁目20番1号
- 日 時 第2・4火曜日 13:30～15:30
- 追加募集 若干名（5名まで）
- 受 講 料 1回 1,000円（1か月2回分前納）
- 申込方法 先着順 電話078-252-0316
神戸市シルバー人材センター「水墨画教室」係



講師作品
奥入瀬

コミュニティビジネス実践講座

企画から起業まで総括的にサポートします！

福祉、子育て、教育、環境、まちづくりなど地域を元気にするビジネスの起業を考えませんか？

若者から熟年世代まで社会貢献、起業に関心のある多くの方の参加をお待ちしています。

- ◆日 時 ◆平成26年10月10日（金）～11月28日（金） 全6回 午後1時30分～午後4時30分
- ◆講 師 ◆一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事 田村 太郎 氏 他
- ◆受講料 ◆1人 10,000円（税込） ※神戸市シルバー人材センター会員の受講費補助対象講座
(全6回受講後に申請した方は3,000円の補助が受けられます。)
- ◆会 場 ◆神戸市勤労会館 405号室

定員20名
(9月8日から先着順)

問い合わせ先

(公財) 神戸いきいき勤労財団 生涯現役支援課 ☎651-0096 神戸市中央区雲井通5-3-1 (サンパル10階)
TEL 078-251-5561 FAX 078-252-9448 Eメール info-kobe-ip@kobe-kinrou.jp

シニアワークプロ

55歳以上の方々の雇用・就業につながるよう兵庫県シルバーハローワーク等との連携の下に就業に役立つ技能講習を実施します。



兵庫県シルバー人材センター協会が実施する シニアワークプログラム地域事業技能講習会 (問合せ) ☎078-371-8012 (兵庫県シルバー人材センター協会)

講習会名	協力事業主団体名	実施場所	内 容	講習期間	募集期間
経理事務・ 弥生会計	(株)アーク	神戸市勤労会館	パソコンの操作と簿記知識を習得することで企業が期待する補助的な仕事ができる人材を目指す講習	8/20(水) ～ 8/29(金)	7/14(月) ～ 8/8(金)
警備スタッフ	(一社)兵庫県警備業協会	(一社)兵庫県警備業協会	警備業務に必要な関係法令、緊急時の措置。施設警備・交通誘導警備等に係る警備の現場研修、市民救命士講習等の実践的な講習	8/25(月) ～ 9/2(火)	7/18(金) ～ 8/18(月)
清掃スタッフ養成	(一社)兵庫県ビルメンテナンス協会	神戸市中央区	ビル等の建築物清掃の基本作業、窓ガラスの洗浄、カーペットのシミ取り、防虫、真空掃除機等の清掃機器の扱い方を学ぶ講習	9/1(月) ～ 9/12(金)	7/21(月) ～ 8/21(木)
造園緑樹管理	西農造園協会	兵庫県立神戸高等技術専門学院	樹木剪定、樹木保存、剪定整枝の目的と実技、除草、灌水、防寒、施肥の仕方、病害虫の防除、及び作業工具の取扱いを学ぶ講習	10/15(水) ～ 10/28(火)	9/8(月) ～ 10/6(月)
清掃スタッフ養成	(一社)兵庫県ビルメンテナンス協会	神戸市中央区	ビル等の建築物清掃の基本作業、窓ガラスの線清、カーペットのシミ取り、防虫、真空掃除機等の清掃機器の扱い方を学ぶ講習	11/10(月) ～ 11/21(金)	10/3(金) ～ 11/4(火)
ホテルスタッフ	office w-being	神戸市勤労会館	ホテル業務の全体像を理解し、客室清掃等の仕方を学ぶだけでなく、マナーについても学ぶ講習	12/4(木) ～ 12/9(火)	11/4(火) ～ 12/1(月)

申込方法

募集開始時にシルバー人材センター及びハローワークにて「受講申込書」を配布します。
必要事項を記入の上、**兵庫県シルバー人材センター協会**に郵送で申込してください。
また、**兵庫県シルバー人材センター協会のホームページ** <http://www.hyogo-silver.jp> からメールにて受講申込ができます。



アース ～広々とした大地（農園）のもとで 野菜を作ってみませんか！～



G&B 農園

G&B農園はシルバー人材センターの自主事業支援制度を活用した会員グループにより自主運営しています。

お申込みは
G&B農園
事務局まで

神戸市シルバー人材センター会員 山根 一刀

TEL:080-4099-8380 e-mail:yd1810ky@air.zaq.jp

農園所在:神戸市西区平野町芝崎（国道175号線芝崎交差点西へ徒歩3分）

グラム地域事業

受講料無料

人材センター協会が、兵庫県労働局の委任を受けて実施します。

受講資格は、55歳以上・兵庫県内在住・ハローワークに求職登録中の方です。

受講者決定については、面接会により選考します。

神戸市シルバー人材センターが実施する シニアワークプログラム地域事業

(問合せ) ☎078-252-0316 (神戸市シルバー人材センター 企画・受注開拓課)

子育て・介護支援講習

会 場	神戸市勤労会館 こうべ市民福祉交流センター
募集期間	8月1日(金)～8月22日(金)
実施期間	9月4日(木)～9月26日(金)

保育所・介護施設等での就業を目指すとともに家庭での家事援助サービス就業に役立つ講習です。

家事援助講習

会 場	西区民センター
募集期間	9月1日(月)～9月24日(水)
実施期間	10月7日(火)～10月30日(木)

家庭での家事援助サービス就業とともに介護施設等での就業を目指す講習です。

申込方法

神戸市シルバー人材センター開催の講習会を受講希望の方は、
電話 (TEL 252-0316) にて、お問い合わせください。

ご希望の方に講習会の要綱・申込書が出来次第郵送します。

※会員番号・氏名・住所をお知らせください。

55歳以上であればシルバー人材センター会員以外の方も受講することができます。

※申し込みの際には、ハローワークでの求職登録が必要です。



センター だより

西部センター

会員交流会

今3月に入会されました新入会員と就業会員との情報交換を行い、就業に対する心構えを紹介するため、会員交流会を平成26年4月15日（火）、新長田勤労市民センターで開催しました（参加者は、新入会員20名、就業会員4名）。

新入会員からは、「長期に勤務した後3か月仕事なしで生活のリズムが悪く、再度就業して生活のリズムを取り戻したい」、「毎日の夫婦の会話に飽き、疲れる。よく喧嘩になるので気晴らしに外出して金を稼ぎたい」、「定年後することがなく困っている、また小遣いもほしい」と、入会のいきさつなど語っていただきました。



4月15日開催の会員交流会風景

保育園の清掃に就業している会員からは、「今は職員同様の扱いを受け、生きがいを感じている」といった意見や、家事援助に就業している会員からは、「挨拶は大切な人間関係のツールである」、「発注者は当初の発注条件以外の新たな要求してくることがある。その場合はコーディネーターに連絡してから仕事をするほうがいい」といった意見、IT機器の点検作業をされている会員からは、「単純作業だが間違いを起こさないよう、指先と声出し確認を必ず行い、ミス防止に努めている」といった意見を披露されたほか、「就業ができる、小遣いもでき、ひと月先の予定があり、楽しい毎日を過ごしている」と今の心境を率直に語っておられました。

当センターからは、現状報告をするとともに、就業にあたり重要なことは「大きな声でいさつすること」や、「人の話を聞くこと」、「相手と上手に話すこと」であることを述べ、コーディネーターから仕事の紹介があれば、「まずやってみる」姿勢が大切であることを説明しました。

「会員募集チラシ4つ折り」の作業を行いながら、会員同士がお互いに話し合いができ、当センターへの質疑応答もできるこのような形式の交流会は、昨年12月10日（火）、垂水勤労市民センターではじめて開催しました（参加者は、新入会員10名、就業会員5名）。西部センターでは今後もこのような会員交流会を継続実施することにしています。



12月10日開催の会員交流会風景



12月10日開催の会員交流会風景

シルバー会員の機敏な消火活動 吉田さんと坂本さんが善行表彰を受けられました

垂水駅西側の高架下側駐輪場で5月16日午前8時15分ごろ、バイク1台から火が燃え上がっているのを当駐輪場を利用している市民の方が見つけ垂水西駐輪場詰所に連絡してきました。当駐輪場で働いているシルバー会員の吉田正義さんと坂本早功さんが約250m離れた現場に消火器を持って駆け付け、迅速かつ適切な消火活動を行い、他のバイクや駐輪施設等への延焼を防ぎ被害を最小限に防ぎました。

吉田さんと坂本さんのこの機敏な活動に対して6月6日、シルバー人材センターから表彰状を、当駐輪場の指定管理者である（株）駐輪サービスから記念品を贈り、お二人の善行を讃えました。

